

30 まじゃらいんスポーツクラブ



設立の趣意 地域住民が一体となり、多世代によるスポーツ並びにその他の活動を通して青年の健全育成や、高齢者の生きがいを推進し、地域の活性化と住民相互の親睦を深め、健康で明るく豊かな、まちづくりの実現に貢献する。

シンボルマーク 「コスモス」がシンボルマークです。松山地域の花として慕われ、町内外からコスモス園に訪れます。

クラブ名の由来 「まじゃらいん」とは、宮城弁で「輪にお入りなさい」という人を招き入れる言葉として使われており、当クラブでは誰でも一緒にという趣旨を表すため、地元で慕われていることばを引用しました。

基礎 DATA

会員数 111名	●男性 95名
	●女性 16名
●小学生 25名	●中学生 20名
●高校生 2名	●一般 62名
●60歳以上 2名	

住所：〒987-1305 大崎市松山次橋字次橋 82
 TEL：0229-55-3409
 FAX：0229-55-3409
 E-mail：minoru.beko-soccer@hotmail.co.jp
 対象エリア：大崎市松山
 対象エリアの人口：7,600人
 教育環境：小学校／2校 316名
 中学校／1校 176名
 高校／1校 209名
 設立年月日：平成20年2月3日
 設立母体：松山サッカー協会
 指導者数：総数 18名 (有資格者／7名)
 (無資格者／11名)

活動プログラム

- スポーツ・レクリエーション種目**
 〈スポーツ教室〉
 キッズサッカー、フットサル、スキー・スノーボード
- 〈サッカー・フットサル振興〉
 FC スポーツ少年団、FC パドゥレ、FC マドゥレ、FC コスモス
- 〈交流大会〉
 女子フットサル交流大会、フットサル交流大会、サッカー交流大会【少年団、中学校】
- 〈イベント〉
 夏山登山、ボウリング大会、まじゃスポカップ
- 〈その他〉
 多目的グラウンド芝生整備、サッカー交流遠征
- 文化活動種目**
 環境保全米栽培、ホテル鑑賞、生き物調査 (エコ体験)

市町村スポーツ施設

市町村スポーツ施設
 大崎市松山運動場、大崎市松山体育館

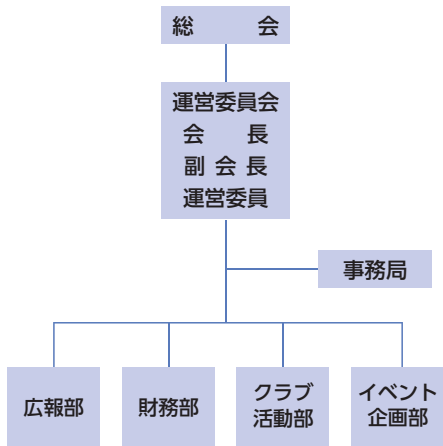
設立による効果等

- 地域住民間の交流が活性化した
- 世代を超えた交流が生まれた
- 地域の連帯感が強まった
- 地域が活性化した
- 地域で子どもたちの成長を見守る機運が高まった
- 元気な高齢者が増えた
- 子どもたちが明るく活発になった
- 地域住民のスポーツ参加機会が増えた
- 特に変わりが無い

設立の過程

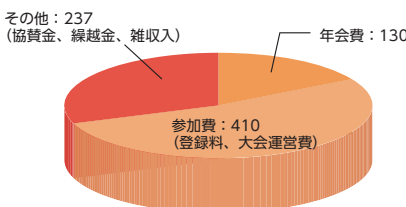
- 平成 8 年度
 旧松山町サッカー協会誕生。
 松山 FC スポーツ少年団誕生。
- 平成 15 年度
 松山 FC パドゥレ、マドゥレ誕生。
 総合型地域スポーツクラブ研修会参加。
- 平成 16 年度
 松山「楽集」合同学習会にて、総合型地域スポーツクラブについて研修を受講。
- 平成 18 年度
 日本体育協会総合型地域スポーツクラブ育成推進事業育成指定クラブ委託事業受託。
- 平成 20 年度
 総合型地域スポーツクラブ「まじゃらいんスポーツクラブ」設立。
- 平成 21 年度
 第 2 回まじゃらいんスポーツクラブ総会開催。
- 平成 22 年度
 第 3 回まじゃらいんスポーツクラブ総会開催。
- 平成 23 年度
 第 4 回まじゃらいんスポーツクラブ総会開催。
 東日本大震災被災地への支援として、義援金を石巻市に寄付。
- 平成 24 年度
 被災地支援で開北クラブ (石巻) を招待し、交流を深める。

組織図



活動費

予算総額：777,000円



会費内訳 (年会費)

小学生	1,000円
中学生	1,000円
高校生	1,000円
一般	2,000円
賛助会員 (1口)	10,000円
入会金	1,000円



グラフ中の単位：千円

事業委託費：少年サッカー委託事業費として